



# とびだせ！ふるさと探検隊（3年生）

江南小学校

## 第1弾 地域の宝！ 東山公園



江南小学校がある江南, 東明地区は, 住宅街です。かつて, ここは“東山”という地名でした。その名前を残し, 地域のシンボルになるようにと造られた「東山公園」は, 昔から地域の人々みんなで守り, 大切にしている公園です。

テーマ別に分かれて調べ, みんなから愛されている「東山公園」の魅力を見つけました。

地域のサッカー教室も行われている広場は, とても広くて, いろんな遊びができるね!

遊具もあって, 小さな子どももよく遊んでいるよ!

昔の人たちは, 地域のことを考えて公園を作ったんだね!

夏には広場でお祭りが行われたり, 防災小屋があり, 災害時には避難場所となったり, どんなときも地域にとって大切な場所です。

## 第2弾 みんなの宝！ 実家の茶の間

「実家の茶の間」は, 新潟市が「地域包括ケア推進モデルハウス」として位置付けており, 2014年にオープンした地域の人々の誰もが利用できる場所です。毎週月曜日と水曜日に開かれており, 子どもからお年寄りまで多くの人々が利用しています。

将来的には, 居心地のよい居場所から, そこで築かれた関係を生かして助け合える地域づくりにつなげていきます。

パート1 「実家の茶の間」を知ろう！  
こんなに素晴らしい場所が, 近くにあったんだね!

おばあさんたちが小学3年生の頃のことや, そのときの街の様子を聞くことができ, 良かったな。

「実家の茶の間」は, 来た人みんなが笑顔になれる場所です。その日に来ている人たちと, いろいろなお話をして, みんな楽しい時間を過ごしています。

### 子どもの声

- 昔は, 1クラス60人もいたなんて驚いた!
- 給食もなく, お弁当を毎日持って行ってたなんてすごい!
- 江南小の場所は, 昔は田んぼだったのは本当だった!

パート2 「実家の茶の間」で交流しよう！  
昔の遊びを教えてくださいなよ!



利用者の方々は, 子どもと関わるのが楽しみ。子どもたちは, 昔の遊びを教えてくださいなよ。年齢が離れていてもお互い楽しく交流できる場所です。

## 第3弾 学んできたことを発信！～聞いてね！実家の茶の間のみなさん～

昔の遊びを教わったことの延長として, 凧合戦について調べるために「しろね大凧と歴史の館」に行きました。そこで学んできたことを, 実家の茶の間の皆さんに伝えました。

凧について, 見たり! 聞いたり! 触ったり! 作ったり! 楽しく学んできました!



「実家の茶の間」の皆さんに, 作った凧をプレゼントしました。白根の凧合戦について, 伝えました。

凧の骨組みにも, 一つひとつ意味があるんだね!

ぼくたちが作った凧を飾ってください!

みなさんの発表はとても分かりやすかったです。鶴で作った花をプレゼントします。

色塗り, 組み立てをして, こんな立派な凧ができたよ!

ありがとうございます!

### 子どもの声

- 東山公園は, 町内ごとに清掃活動や防災訓練をしていることが分かりました。遊ぶだけでなく, いろいろな使い方, みんなから愛されているんだなと思いました。
- 実家の茶の間に, 実際に行ってみると, みんながやさしくしてくれてうれしかったです。みんなが来ると, 実家の茶の間が発展すると学びました。
- 茶の間の方々は, 凧を見てとてもよろこんでくれました。大凧のれきしについてもしんげんに聞いてもらってうれしかったです。